

令和元年11月12日

令和元年度「東アジア文化交流使」の決定

文化庁では、このたび、令和元年度「東アジア文化交流使」(※)を以下の2名に決定しましたので、お知らせします。

※「東アジア文化交流使」とは、中堅・若手芸術家等を中国・韓国を中心とした東アジア諸国に派遣し、日本の文化を広く世界に紹介する事業です。

1. 令和元年度「東アジア文化交流使」

<韓国派遣>

○額田 ぬかた 大志 まさし 氏 (作曲家, 演出家)

(1) プロフィール

大学在学中の平成24年に、8人組バンド・東京塩麴を結成。音の反復と解体、再構築を主軸とし、バンドでありながら完全に譜面に落とし込まれた独自の音楽性で注目を集める。また平成28年に演劇カンパニー・ヌトミックを結成。「上演とは何か」という問いをベースに、音楽のバックグラウンドを用いた脚本と演出で、パフォーマンスの枠組みを拡張していく作品を発表している。演劇分野では『それからの街』で第16回AAF戯曲賞大賞、古典戯曲の演出でこまばアゴラ演出家コンクール2018最優秀演出家賞を受賞。

(2) 活動内容等

韓国に令和2年3月中旬に派遣予定。主な活動内容として、現地のアーティストと交流や共演によるコンサートを開催する。

<中国派遣>

○山縣 やまがた 良和 よしかず 氏 (デザイナー, エducator)

(1) プロフィール

平成19年4月、自身のブランド「writtenafterwards (リトゥンアフターワーズ)」を設立。デザイナーとしての活動のかたわら、ファッション表現の実験と学びの場として「こののがっこう」を主宰している。これまでに毎日ファッション大賞特別賞受賞、TOKYO FASHION AWARD 受賞、インターナショナルコンペティション ITS# THREE (イタリア, トリエステ) で3部門を受賞するなど、多数の受賞歴がある。

(2) 活動内容等

中国に派遣予定。主な活動内容として、北京、上海を中心に、現地のアーティスト等との交流やワークショップ等を開催する予定。

(敬称略, 50音順)
(次ページに続く)

- ・ 2名の略歴は別紙1を御参照ください。
- ・ 「東アジア文化交流使」の事業概要は別紙2を御参照ください。

<担当>文化経済・国際課国際文化交流室

室長 鈴木 律子 (内線3153)

専門官 徳留 丈士 (内線3167)

電話：03-5253-4111 (代表)

ぬかた まさし
額田 大志 (作曲家, 演出家)

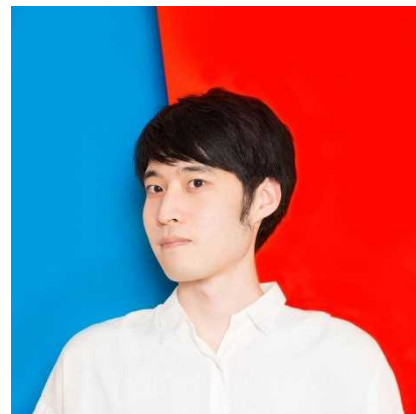
- 【出生地】東京都世田谷区
【生年月日】1992年12月10日
【学歴】東京藝術大学卒業

東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科卒。

大学在学中の2012年に、8人組バンド・東京塩麴を結成。音の反復と解体、再構築を主軸とし、バンドでありながら完全に譜面に落とし込まれた独自の音楽性で注目を集め、ディスクユニオン主催の「DIM.オーディション 2016」に選出。2017年にリリースした1st Album『FACTORY』は、NYの作曲家スティーヴ・ライヒから「素晴らしい生バンド」と評された。2018年、FUJI ROCK FESTIVAL'18に出演。

また2016年に演劇カンパニー・ヌトミックを結成。「上演とは何か」という問いをベースに、音楽のバックグラウンドを用いた脚本と演出で、パフォーマンスアーツの枠組みを拡張していく作品が注目を集める。演劇分野では『それからの街』で第16回AAF戯曲賞大賞、古典戯曲の演出でこまばアゴラ演出家コンクール2018最優秀演出家賞を受賞。

そのほか、2019年6月に初の小説作品『トゥー・ビー・アニマルズ』を悲劇喜劇(早川書房)に掲載。またJR東海『そうだ 京都, 行こう。』を始めとする広告音楽や、市原佐都子『バックスの信女・ホルスタインの雌』(あいちトリエンナーレ 2019)などの舞台音楽も数多く手掛ける。音楽と舞台芸術, 双方の領域を横断しながらオルタナティブな活動を展開する。2019年アーツコミッション・ヨコハマクリエイティブ・チルドレン・フェローシップ。



©コムラマイ / タカラマ

【ウェブ】

<http://www.nukata.tokyo/>

やまがた よしかず
山縣 良和 (デザイナー, エducator)

- 【出生地】鳥取県
【生年月日】1980年1月15日
【学歴】セントラル・セント・マーチンズ美術大学卒業



ファッションデザイナー。2005年、セントラル・セント・マーチンズ美術大学ファッションデザイン学科ウィメンズウェアコースを首席で卒業。在学中にジョン・ガリアーノのデザインアシスタントを務める。2007年4月、自身のブランド「writtenafterwards (リトゥンアフターワーズ)」を設立。2009年春夏より東京コレクションに参加し、2009年にアーネム・モード・ビエンナーレ (オランダ) のオープニングファッションショーを務める。2012年、日本ファッション・エディターズ・クラブ賞新人賞を受賞。2015年日本人として初めてLVMH Prize ノミネート。デザイナーとしての活動のかたわら、ファッション表現の実験と学びの場として「こののがっこう」を主宰している。2016年、セントラルセントマーチンズ美術大学ファッションデザイン学科との日本初の授業の講師を務め、2018年より東京藝術大学にて講師を務める。2019年、The Business of Fashion が主催する BOF 500 に選出された。

【その他受賞歴等】

- ・卒業制作作品が 2005 年度ユニバーシティーオブジアートズロンドン連合 (フューチャーマップ 2005) ノミネート。
- ・2013年、毎日ファッション大賞 特別賞受賞
- ・2014年、International Talent Support にて3部門受賞
- ・インターナショナルコンペティション ITS#THREE (イタリア, トリエステ) 審査員特別賞, INGEO 賞, 最優秀ポートフォリオ賞獲得, JANE 賞を受賞 (10,000euro)
- ・インターナショナルコンペティション ITS#THREE にてフィナーレを務める。
- ・ジュリーバーホーベンらが審査員を務めるニナデヨークイラストレーションコンクール入選。
- ・セントラルセントマーチンズ学校内卒業ファッションショー, プレスファッションショーにおいてフィナーレを務める。
- ・ロレアルコンクールにおいてファイナリストに選ばれ中国などでセントラルセントマーチンズの代表としてファッションショーに参加。
- ・2017年 東京都庭園美術館「装飾は流転する展」出展
- ・2019年 東京都庭園美術館「アジアのイメージ展」出展

【ウェブ】 <http://www.writtenafterwards.com/home>

東アジア文化交流使について

1. 目的・趣旨

平成26年11月に開催された第6回日中韓文化大臣会合において、日中韓3か国の文化交流を促進するために、日中韓各国が自国の芸術家・文化人等を「東アジア文化交流使」として一定期間派遣し、実演やワークショップ等を通じて自国の文化を広く紹介していくことを決定。

本事業を通じて相互の文化への理解を深化させるとともに、芸術家・文化人等のネットワークの形成・強化を図る。

2. 内容

- ・ 伝統文化から現代文化まで多様な分野の中堅・若手の芸術家・文化人等を、中国、韓国を中心とする東アジア諸国（1か国又は複数国）に派遣し、専門分野に関する実演、実技指導、講演、上映・展示、情報交換等の活動を実施する。
- ・ 派遣期間は原則として2週間程度とする。
- ・ 派遣者は1週間に2回以上の活動を行う。

【参考】過去の派遣実績

氏名	プロフィール	活動国	活動内容
平成30年度			
水江 未来	アニメーション作家	韓国	仁川アートプラットフォームにて自身のアニメーション作品の上映及びトークイベントを実施
毛利 悠子	美術家	中国	中国の美術館、スタジオ、アート関連施設を訪れ、インタビューやトークイベントを実施
平成29年度			
藤原 ちから	批評家・BricolaQ 主宰	中国	「演劇クエスト」のリサーチや、アートを訪問し、現地アーティストとネットワークを構築
万城目 学	小説家	韓国	トークイベントを開催するとともに、韓国各地の日本人が手がけた近代建築を探訪
モリ川 ヒロト	映像クリエイター・音楽家・写真家・エッセイスト	韓国	金沢の魅力を発信するための映像展示、トークイベント等を実施
平成28年度			
長田 育恵	劇作家／「演劇ユニットてがみ座」主宰	韓国	ソウル等において、今後の新作や共同制作に向けた現地演劇関係者との意見交換や調査等を実施
笹本 晃	アーティスト	中国	上海ビエンナーレへの参加に合わせてレクチャー等を実施
蓮沼 執太	音楽家	中国	北京等において、展示やライブ等を実施
久門 剛史	美術作家	中国	上海当代美術館で開催される個展に合わせてレクチャー等を実施
宝生 和英	宝生流能楽師 第	中国	香港等において、能に関するレクチャーやワ

	20代宗家		ークショップ等を実施
村川 拓也	演出家	中国	北京等において、今後の共同制作に向けた現地演劇関係者との意見交換や調査、ワークショップ等を実施
平成27年度			
楠木 早紀	競技かるた永世クイーン	中国	かるた・百人一首に関する指導やデモンストレーションを実施
やなぎ みわ	美術作家・舞台演出家	中国	現地アーティストと将来の共同制作に向けた情報交換・トークイベント等を実施
スズキ 拓朗	演出家・振付家・ダンサー	韓国	現地ダンサーとの共同制作・ワークショップを実施
平成26年度			
WASABI	新・純邦楽ユニット	中国	現地の演奏家とのセッションを含む、三味線、尺八、太鼓、箏による演奏会を実施
山田 うん	ダンサー	中国	公演、現地舞踊団等とのワークショップ・共同制作を実施
柴 幸男	劇作家・演出家	中国	現地劇団等とのワークショップ・共同制作を実施
多田 淳之介	演出家	韓国	現地劇団等とのワークショップ・共同制作を実施
池田 卓	音楽家	韓国	三線（沖縄の伝統楽器）の演奏や琉球舞踊を交えた演奏会を実施

3. 指名手続

東アジア文化交流使は、独立行政法人国際交流基金や文化交流使事業委員会（※）の助言を受け、文化庁長官によって指名される。

※「文化交流使事業委員会」は、文化交流使事業の適正・効率的な執行を担保するため、文化庁長官の下に置かれる委員会で、関係行政機関、学識経験者等から構成される。